

# 図書館だより

第11号

八千代市立大和田図書館 482-3240

八千代台図書館 482-0912

勝田台図書館 484-4946

ホームページ <http://www.library.yachiyo.chiba.jp>

## ★リクエストができることをご存知ですか。



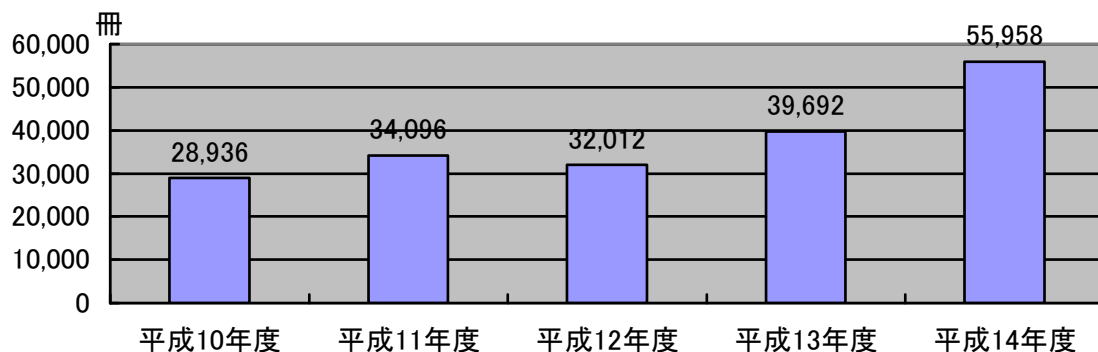
読みたい本が貸出中の時、また、図書館に所蔵されていない場合、リクエストができます。  
1回に5冊まで、トータルで15冊までです。

リクエストの方法は2通りあります。

- A. リクエスト用紙に記入してカウンターに出す方法（所蔵、未所蔵）
- B. パスワードを持ち、自分で図書館のパソコンや自宅のインターネットから  
図書館のホームページに入り、資料検索、新着図書案内のメニューから予約する方法  
（所蔵のみ）

リクエストで利用者に提供した冊数です。年々、増加していますが、特に平成14年度はパスワードの普及により、前年度より1,41倍も増加しています。

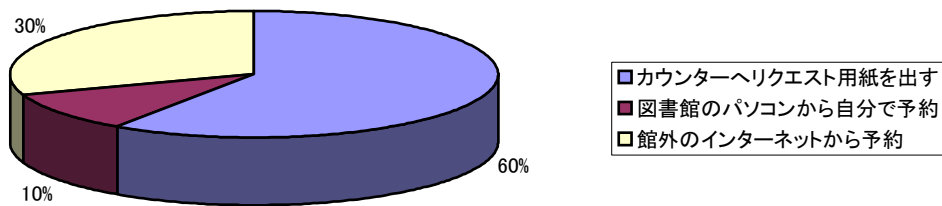
リクエスト冊数の推移



## 平成 14 年度のリクエストの方法を見ると

リクエストの方法	リクエスト冊数(冊)	割合(%)
カウンターへリクエスト用紙を出す	33,239	60
図書館のパソコンから自分で予約	5,716	10
館外のインターネットから予約	17,003	30
合 計	55,958	100

平成14年度リクエスト方法の内訳



## ★利用券とパスワードを持っていると便利です！

図書館所蔵の予約が今までのようにリクエスト用紙に記入しなくてもできます。

1日に5冊まで、トータルで15冊までです。

ご自分の借りている本の確認、返却日を見ることができます。

予約して本の状況（何番目の予約かどうか）がわかります。

館内のパソコンから貸出状況、予約状況のレシート用紙も印刷できます。

### パスワード（\*\*\*\*\*）の発行のしかた

図書館のカウンターで申請用紙に記入していただきます。本人でお願いします。

利用券を作っている方で15歳以上（中学生を除く）です。

図書館で発行したパスワードは好きなパスワードに変更ができます。

メールアドレスのところにアドレスを登録しておくともメール連絡を希望される場合、便利です。

利用券番号、パスワードで予約する場合、個人の情報はSSL（暗号化通信）で保護されています。

### パスワードの発行数

平成 13 年度      844 人  
平成 14 年度      1,224 人

## ★ 毎日、市内3図書館を走る巡回車は図書館になくてもならない存在です

八千代台図書館 13:15 頃出発→大和田図書館 13:40 頃→勝田台図書館 14:00 頃→  
大和田図書館 14:30 頃→八千代台図書館 15:00 頃到着

15年4月から土、日も巡回するようになりました。  
本は市内どちらの図書館で返しても元の場所に戻りますし、  
貸出可能なものでしたら、午前中予約すれば午後の巡回便で  
予約された図書館へ届きます。



また、金曜日は大和田図書館に県立図書館、県内市町村図書館（64市町村）に依頼したものが相互協力便で届きますので、さらに八千代台、勝田台図書館へ仕分けして巡回便にのせるようにしています。



## ★インターネットが利用できます！

利用券の登録が必要です。  
15歳以上（中学生を除く）の方です。  
1時間以内、調べる目的で使って  
いただいています。詳しくはカウンターで  
お尋ねください。

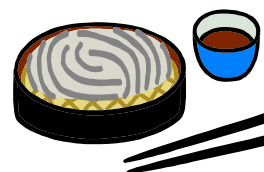
### 平成14年度インターネット利用者数

図書館名	利用者数(延べ人数)
大和田図書館	981人
八千代台図書館	671人
勝田台図書館	1,925人
合計	3,718人

### 便利な利用法

① 旅行に出かける前に旅先の新情報をホームページで調べると旅の楽しみが倍になります  
天気予報、宿の空き情報、イベント、食事処、鉄道のルート、旅費、バスの時刻表等・・・  
例えば、小諸市周辺の観光地へ出かけることになり、以前、テレビで石臼でひいている蕎麦屋を紹介していたが、その店に寄ってみたい。

キーワード 小諸 そばや を入力すると  
いくつかの店がヒットします。店の名前、地図、  
営業時間がわかります。



② 花笠音頭（山形）の踊り方を知りたい

キーワード 花笠音頭を入力すると地元の観光協会のサイトが  
ヒットして踊り方がのっています。

# ◇読まれています・・・予約の多い本 (6月1日現在)

	書名	著者	出版社	人数	予約日
1	ハリーポッターと炎のゴブレット上、下	ローリング	静山社	88	12/22
2	ブレイブ・ストーリー 上、下	宮部みゆき	角川書店	78	3/20
3	半落ち	横山秀夫	講談社	52	1/26
4	贄門島 上、下	内田康夫	文芸春秋	42	3/30
5	手紙	東野圭吾	毎日新聞社	38	4/4
6	ドリームバスター 2	宮部みゆき	徳間書店	32	4/16
7	年収 300 万円時代を生き抜く経済学	森永卓郎	光文社	31	4/12
7	開放区	木村拓哉	集英社	31	5/10
9	深追い	横山秀夫	実業之日本社	28	3/5
10	第三の時効	横山秀夫	集英社	27	3/15
11	忘れ雪	新堂冬樹	角川書店	24	3/26
12	ラッキーマン	フォックス	ソフトバンク	22	3/11

## お薦め本のコーナー

わたしと小鳥とすずと

わたしが両手をひろげても  
お空はちっともとべないが、  
とべる小鳥はわたしのように、

地面<sup>じべた</sup>をはやくは走れない。

わたしがからだをゆすつても、  
きれいな音はでないけど、

あの鳴るすずはわたしのよう  
たくさんうたはしらないよ。

すずと、小鳥と、それからわたし、  
みんなちがって、みんないい。

わたしと小鳥とすずと」金子みすゞ著  
矢崎節夫選者  
出版局より

1903年(明治36年)、山口県で生まれた童謡詩人の金子みすゞはその才能を西條八十から期待されていましたが26歳で夭折しています。けれども、彼女の詩は国語の教科書でもたびたびとりあげられるほど小学生から大人まで親しまれています。

今年は生誕100年にあたり、「金子みすゞ 生誕100年記念別冊太陽」平凡社をはじめ、数々の出版がされています。



図書館だより 第11号 \*編集 大和田図書館  
八千代市大和田 250-1 TEL047-482-3240  
\*発行日 平成15年6月